

【全日程共通】

I. 語彙

この大問は、基本語彙の意味理解と定義との対応を問う設問であり、高校卒業程度の語彙定着を測る。表面的推測に頼らず、語の核心的理解が必要となるよう設計した。問題文は短く、辞書的定義を意識した表現を用いて公平性と客観性を確保している。頻出語を扱うことで、広範な知識がなくても解答可能である。

II. 文法問題

この大問では、高校段階で重点的に学習する文法・語法の基礎力が、文脈に応じて適切に運用できているかを評価する。設問は、単語の置き換えや暗記に依存するものではなく、英文中の意味関係や情報構造を踏まえて文法的に整合する形を判断することを求め、正確な理解に基づいて解答できるよう設計している。

III. 会話文

この大問は、日常的な会話場面を読み取り、話し手の意図、意見の相違、文中の参照関係などをより深く理解する力を測定する。これは、日常的な言語使用を踏まえて、文脈から意図や関係性を読み取る力を問うものであり、英文の理解と論理的推論を必要とする設問である。話題は高校生に身近な内容とし、専門知識を要求せずに読み進められるよう配慮している。

IV. 長文読解問題

この大問では、比較的長い英文を読み取り、段落ごとの内容や指示語・語彙の意味、要旨や具体例などを把握する読解力を評価する。文と段落の論理的なつながりを踏まえ、情報を整理して文章全体の展開や主張を理解できるかを問うものである。設問は本文に根拠があり、正確な理解に基づいて客観的に解答できるようになっている。